

## 松本糸魚川連絡道路 R5.8.10・8.11 オープンハウス アンケート記載意見

自由回答『Q5 その他ご意見等がありましたらお書きください』に記載いただいたご意見です。

※ご意見の内容は基本的にすべて記載していますが、個人情報の保護に配慮し修正、削除等を行っている場合があります。

※ご意見は個人の意見ごとに掲載しています。

	アンケートに記載いただいたご意見
1	地域活性化の為早期実現を希望します
2	早期着工してください。Cルートにして市街地活性化をしてください
3	ルート決定着工までのスピード感が必要と思う。道路のみでなく大町市に来客してもらえる様な施設等計画があると良い。反対意見でよく聞く景観について重要であると感じるが、そのみに重きを置いて将来の大町が消滅する様では本末転倒だと思う。早期着工を願う。
4	検討事項の検証は十分と思います。B・Cルートが病人にとっても良いルートだと思いますので早くB・Cのどちらかに決定して発表の上図面を起こしてもらいたい。反対の少数意見に惑わされることなく市民の多数意見をもって事業推進よろしく願います。
5	早期着工願います
6	早く進めて欲しい
7	目測でいいから、100,60,30づつ位の道路幅でのイメージ図が欲しい。工事内容は賛成。できるだけ早く着工を願う。
8	多くの方から意見を丁寧に聞くことは当然ですが、いつまで聞くかが重要です。一日も早いルート決定を望みます。一日も早い供用開始が将来の為一番重要な事です。意見集約は大変ですが、頑張ってください！
9	ABC各ルート帯の比較結果を少しでも早く出していただき、市民の反応を確認していただきたい。
10	早く着工してください
11	何度も説明会を開いて大変ご苦労様です。それぞれのルート帯には、利便性や不都合もありますけど、早急にルートを決めて頂いて着工にこぎつけて頂きたい。頑張ってください！！！！
12	超、早期実現を願う！！賛成派は全体を考え、反対派は個人の事のみを考えている！！
13	松本糸魚川連絡道路の早期着工を望みます
14	スピードが出れば良いと思う。通勤時間短縮
15	Q2・Q3を理解した上で、現状の道路状況でそれ程困ることはない。クランク部などのバイパス、新規橋梁などで対応できそうだけど。それより、現状の街の（商店街とか）古く汚いものも合わせて街づくりと一緒に考えたらどうかと。

16	データを検証した結果が出ている。南海トラフ巨大地震がくるのは2035年ごろ。それまでに緊急輸送などに使用できるよう松糸道路が完成できないか。道路が壊れなくても浸水してしまうと道路が使えない。盛土の高さを知りたい。工事完成までに説明だと10年ぐらいだという。ルート決定から用地買収までの期間を加えるともっと年数がかかる。ルート決定から用地買収、工事期間を入れて約15年かかるとしたら、南海トラフ巨大地震がきた後に、復旧・復興の時に松糸道路を作ったらどうか。
17	やるのであれば早めに作業に入っていただきたい
18	早期実現。
19	塩尻の事業所に勤務している知人より提言された。 「事業所内で大町は陸の孤島と言われている」 「塩尻の事業所に通勤するのにICまで30分以上かかる」 「早期に松糸道路を建設していただきたい」
20	松本～大町～糸魚川の生活圏を結び、広域的な交流や連携を図る上で重要な役割を担う道路です。渋滞の緩和、交通事故減少、産業や観光の振興など、当該事業の整備の必要性と効果は、絶対に高いと思います。反対派は少数ですし、移住者の方が多いです。そもそも、大町で育って働いている私達が、道路の必要性を求めています。早期実現をお願いします。
21	何とか早期の完成を望みます。反対の意見も分からなくは無いです。色々言っている方達は完成後の道路を使う世代ではない。18歳の息子が言います「なぜ道路を使用する事の無い様な人達が文句を言っているの？」と。「自分達の様な若い世代の今後にも目を向けて物を言ってもらいたい」と。素通りして大町市に寄らなくなる。逆でしょう。寄ってもらえる大町にしていけば良いだけ。道路の考え方を間違えている人達の意見ばかり大きくなるのは非常におもしろくないです。出来る限り早めの完成を願います。
22	長年の要望である松糸道路が早期に実現できるように切に望みます。賛否は色々ありますが、40年にも及ぶ要望がやっとそこまで来た！と思う気持ちでいっぱいです。死ぬ前に通ってみたい。
23	早く進めて欲しい。反対意見を聞いていたらきりが無い。言わせておけ！！
24	早く進めて欲しい。
25	早急に計画を進めて欲しい。早くしないと死んでしまう。
26	安全な交通ができる整備された道は救急救命手段、観光物の交通手段に不可欠な物である。速やかに進められる事を期待します。
27	早く道路が完成する日を待っております。みなさま頑張って下さい。応援しています。
28	交通の利便性が上がるのは毎日通勤している立場としてとてもありがたい話だと思った。 (現業では混雑することが少なくないので) 曲がる箇所が多いと事故につながるイメージが多いのでAルートが良いのかな？という印象。景観にはその分(山に近いので)配慮が必要になると思う。近くに住む方々には十分配慮した工事と十分な補償ができるようにしてほしいと思った。
29	早期の全線開通！
30	Cルートが良いと思います。早期の着工を希望します。
31	早期の着工が出来ることを望みます。Cルートで！！

32	安曇野市から大町までにこの道が必要か？大町以北については重要だと思います。R148一本しか無い為に何かの災害で不通になればもう一本道路を作っておく事が重要です。
33	工事の早期完了を望みます。
34	霞提とJR線路をまたぐ場合の検討をもっと深めて欲しかった。 ・霞提そのものの有用性、現水量から推測して変化（考え方の）要では。 ・高架橋のもう少し具体的な位置関係と大きさ、国道との関係。
35	早期着手してください。
36	早く建設してほしいです。
37	高速道路であれば東を通し、信濃大町駅方面に接続するのが良いと思いますが、緊急時の輸送路と考えれば、コンパクトシティが実現可能となるCルートが現実的なのでしょうか。
38	とにかく早期実現を願う。
39	当初、大町市では、東ルート帯を希望していた。今日、西ルート帯となった中で、東側山間部（美麻・八坂）からの接続も視点として取り入れていただき、美麻、八坂からの県道等とのアクセスについても、十分に検討するとともに、改善案等もお示しいただきたい。
40	もし可能なら、グループ（3~4人）に一人の職員さんが付いて解説付きで一周してもらおうといいかと思いました。（希望者のみ）パネルを読み込むのは難しい面もあり（特に用語）ざっくばらんに含話調で一周してもらおうともっと身近にも感じられるかもしれません。混雑時は難しいかもしれませんが。
41	市にとって、市民にとっても必要な道路と考えています。反対意見をお持ちの方、道路によって影響の出る方への丁寧な説明を心掛けていただきたい。
42	更に必要性を感じました。
43	自家用車で度々旅行していますが、色々な県や市の道路が新設、改良され、安全にしかも短時間で目的地まで到着することが出来て大町市が取り残されていると感じます。アクセスの良さは観光客だけでなく、企業誘致や若者の移住にも効果的だと思いますので、早期の実現を望みます。私が運転できるうちに完成するといいいのですが。是非よろしくお願ひします。
44	総合的に考えて、Cルートが現実的に感じました。病院へのアクセス、市街地へのアクセス、線形などを考えると、Cルートが適当に感じました。高架やアンダーパスの構造も詳しく分かりました。観光面でも、日本海側や太平洋側から、それから〔大町⇔白馬⇔糸魚川⇔宇奈月・立山⇔大町〕や〔大町⇔安曇野⇔松本⇔上高地⇔高山⇔富山⇔立山⇔大町〕の周遊ルートになりうると思います。早期開通を願っています。看板等の工夫で、大町で下車したくなる（スルーされない）様にしたり、黒部ダム方面（大町アルペンライン）とのIC接続を希望します。
45	今ある道路を有効に使ってもらいたい。
46	早期着工をお願いします。
47	一日でも早く完成する様をお願いします。安全で安心して通行できる道路となることは間違いないので、地域住民として期待しています。
48	早期に事業化をお願いします。

49	大町市でこれから生活していく中で、高齢化が進んでいく中、連絡道路ができることによって、医療面でも、日常生活でも、多くの事が便利で効率よくなるのではないかなと思いました。また、災害が多くなっているなど思っており、連絡道路を活用することにより、その際の移動や支援等にも役立つのではないかと思います。時間短縮、出かけるときにとてもありがたいです。景観維持の点や、騒音等のトラブルの点で多く問題、意見もあると思いますが、私は、完成が楽しみです。
50	景観等様々な意見があると思いますが、交通が円滑になり、医療機関や防災拠点へのアクセス性が上がるのなら、道路の開通を希望いたします。
51	早期のルート決定と、工事着手を望みます。
52	ガイドラインに従い、西ルートを選定したとのことで、細かいルート決定を再度同じルールで行う必要はないと思います。13項目の中で、一番重要な分野は、経済性と施工性だと思います。一早く、最低の予算で道路を建設する方法を考えてください。
53	文化財や景観の保全についてあまり気にしていなかったのですが、保全についてくわしく説明されていて理解が深まりました。利便性が良くなることを期待していますので、早くルート帯が決定してほしいです。
54	早くルート決定してほしい
55	大町市に限らず広域的な経済の発展に是非必要な道路に考えます。一日も早い着工を望みます。
56	早く決めて欲しい
57	長年の大町市民の要望であり、地域の活性化のため、一日も早い着工をお願いします。
58	Aルートの実行を願う
59	どのルートもそれぞれ特徴があり、道の駅等の配慮も同時に考えて頂きたい。
60	60Kmの定時性を犠牲にしてもオリンピック道路の改良でとどめるのが良いと思う。大原クラック部の線形改良は絶対にやってほしい。
61	高規格道路を早く作って欲しい。高速道路や新幹線といった交通網から離れてしまっているため、企業誘致の面で遅れをとってしまっていると思います。安曇野ICの東側にどんどんお店が出店し、企業が進出しているのを見ると、あまりの格差に悲しくなってきました。企業が進出してくれば、人口流出も少しは抑制できると思います。
62	常盤在住なのでルートについてはどれでもいいです。常盤ICまではよくわかりました。
63	早期の開通をお願いします。
64	計画がある事は知っていましたが、自分が思っている以上に前から話があったので驚きました。早期に実現するとういと思いました。
65	円滑に進めて無駄なお金を使わずお願いしたいです。
66	早期着工していただきたい。
67	この様な機会を通じて、広く市民に情報を伝えることは大切であり、関係各位に敬意を表します。大北地域の交通ネットワークは県内でも遅れており、一日でも早い事業の推進、建設の運びとなることを切に祈っております。
68	反対する意見もあるが、この大町エリアが更に遅れをとらない様又安曇野市エリア白馬・小谷エリアの地域の方々の思い（実現に向けての）も汲みとり早期にルート決定し、実施にこぎつけて欲しい。

69	大町市街地区間についてはAルートが一番いいと理解しました。先の話ですが、木崎湖より北は、中綱・青木間は一本しか道が無いので現道活用だけでなくR148東西での新設も必要と思います。
70	一部の反対している人へは説明をつくし、多くの興味がない人へは様々なメディアにより現状を伝えた上で、早く事業化を。工事現場の見学会をするなど進捗状況をもっとPRを。
71	空白地域解消という意義は理解できるが、現状示されているルートで建設すべきだろうか。北アルプス広域と安曇野市で必要性に温度差があるようでは安曇野市を起点とすることにとらわれなければならないものなのだろうか。長野道とつなげるのなら、長野市、千曲市、東筑摩北部のいずれかを起点とする手もあるのではないだろうか。現状示されているルートにとらわれない検討が必要。景観への影響が懸念されているが、災害（地震）の可能性も問題ということを認識。震度6レベルが想定されているのならなおさら問題。これまで、あまり話題となっていないのが並行する公共交通への影響。連絡道路と公共交通が共存共栄できるのが望ましいが、現実には厳しい。「連絡道路が建設されたのだから、公共交通はもはや必要ないのか」とみなされる可能性が心配。公共交通への影響に関しても示していただきたい。地方は現状ですら車社会という中で、ますます自家用車依存度が高まるのではないかということが心配。たとえ、少数であっても自家用車を使っていない人間への配慮が必要。連絡道路が背景で公共交通が現状以上に衰退する事があっては問題。オープンハウスの取り組みは良いものと考えられる。一般市民の声を伝えられる場として有意義な方法であるためさまざまな方面にとって良い結果となるには一般市民の声を良く取り入れることが重要。
72	可視化が細部に渡っていてよく伝わってきました。ありがとうございました。
73	早期の建設、工事着工を望む。既に、道路の必要性については十分議論されている。また、県議選の結果からも、市民の意見は明確である。一部のボーカーマイノリティーに惑わされるのではなく、全体の意見を尊重して進めてもらいたい。
74	市民として大切な問題。少し理解できました。早く着工できれば良いと思います。企業等も誘致しやすくなり、働く企業も増え、結果的に人口増加につながるのではないのでしょうか。生まれ育った大町が、少しでも活気づくような道路になれば嬉しいです。
75	A・B・C3案の比較について、大町市の将来プランをからめて比較があればBetter。もう少し、市の関係部署で討議してこれを出して欲しい。早く進める事。時間がかかりすぎる。
76	早期着工を！
77	現代において「地域高規格道路」は、既に高規格な道路ではありませんが、当地においては必要な道です。一日も早い実現をお願いします。盛土も片側二車線の小規模で、法面も年月がたてば、グリーンで覆われます。既に他の地域の法面、盛土で見られます。ルートはCがまちづくり、維持において有効と思います。
78	観光（黒部ダム・大町高瀬ダム）木崎～青木との観光及び、遊ぶ所を充実化（大町は遊ぶ所が皆無）車との利便性。他々

79	糸魚川に車で出かける機会が多く、小谷～糸魚川までのトンネルの道が怖いといつも感じます。高規格道路が完成すれば、アクセスも良く、より安全に行かれると思うので、早く完成して欲しいです。
80	盛土については、景観がそれ程影響しているとは思えなかった。
81	白馬や安曇野市へ行く途中と思われがちなので、景観、利便性、経済性、何を市としてPRしてきたのか何を目的に市へ来てもらいたいのかも考える必要があると思いました。
82	早期着工とCGなどでわかりやすい説明。
83	役人のやり方が良く分かった。話は聞くけれど意見は聞かない。原発の処理水も、このやり方で海に放出されるのだと良く分かった。
84	松糸道路は長野県や大町市にとって必要な道路と思います。早く出来ることが重要であると同時に大町市の課題解決につながります。頑張ってください。
85	専門用語が多く少し難しい印象でした。（霞提・浸水想定区域・緊急輸送路・等）
86	反対する人は必ず出てくると思うので、その中で妥協案を決めて施行していけると良いと思います。完成に向けて比較検討を深めていってほしいです。
87	<ul style="list-style-type: none"> <li>・早期着工、完成を希望します（どのルートになっても）</li> <li>・個人的にはCルート案がよいと思いました。</li> </ul>
88	一日も早い工事着手、完成をお願いします。
89	景観の問題について、実際どのようになるのか想像できた。想像していたよりも景観は守られていた。騒音がどうなるか。
90	<p>3ルート案は中の広いルート帯のステップ1, 2で出された市民の意見が反映されていない。市民は田園を通ることは避けるべきと言っていたはず。中の細かいルート案検討で、ステップ1, 2を飛ばしていることもおかしい。しっかりと市民の意見を反映すべき。大原から北は浸水はない。平面で可能なはず。現道利用（オリンピック道路）した場合を住民と話し合ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上一交差点の西を通す事は技術的には可能だと理解した。公平性を保つなら、ルート案にのせて評価すべきである。</li> </ul>
91	<p>先日の説明に有った防災について、木崎湖以北はレッドゾーンで問題ありと発言していた。土砂災害が起きた場合、木崎湖入り口で道路が閉鎖されては、緊急時役に立たないのでは？課題が有ると言っていたのを解決せずに市街地を決めてしまうのは無謀。今の3ルートはここしかベストなルートはありませんの説明が欲しい。盛土も、どうしても大町に盛土の道を造りたいと言う事情を説明してくれないと市民は納得しないです。ここまで、一方的に計画を進める県のやり方はおかしい。市もなぜ市民の味方になってくれないのか甚だ疑問です。このままでは更に平穩に計画は進まないでしょう。私は最後まで反対します。未来の子供の負担を増やさないで下さい。税金の無駄遣い。自然破壊やめて！今の時代新しい道路はいらない！</p>
92	評価が良く理解出来ました。早くルート決定してほしい。丁寧な説明をありがとうございました。何でも聞きやすく良かったです。
93	Cルートが望ましい。

94	Cルートは家を潰す所が多い事と、民家の近くを通る為、景観、騒音、安全面で絶対反対です。Aルートにしていきたい。ダメでもBルートにしていきたい、Cルートには絶対しないで下さい。
95	とにかくにも早く作っていただきたい。90年代の長野五輪に向けた道路整備をしたようにギアを上げていただきたい。民意も大切なことではあるが、事業主体が十分に検討をしているので、県が良いと思うルートで進めていただきたい。いつまでたっても反対の人は反対するから過半数の人が賛成していると考えられるので、五輪道路のように進めても良いのではありませんか。南安曇方面での意見も様々あると思いますが、市長選挙や県議選挙の結果を見ても民意は工事着手"GO"であります。是非とも早くお願いします。
96	全体図を見て良く分かりました。また、施工後の写真？絵？を見て、大体の事が目に浮かんできました。よくわかりました。
97	道路に対する問題点をたくさんあげているが、改良費用が出されていないので、A・B・C案と比較できない。田んぼ中心にルートを選んでいるが、それがいいとは言えない。大町を高速で通過されるための道であり、発展のためにはもっと魅力を作らなければならない。
98	早期竣工を心より願っています。
99	一部区間でも良いので、早期に作れば良いと思います。
100	職員の方大変お疲れ様です。早く開通を期待しております。
101	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大北地域住民、旅行者の健康生命、殊に脳疾患患者は一秒を争う緊急性を持つ。大町病院に最も近いC案でいくべき。</li> <li>・災害対応の上でも市街地を守る為にはC案が堤防の役割を担う。</li> <li>・市民は一刻も早くルートを決め着工する事を望んでいる。決定が遅れば遅れる程、行政、特に県に対する不信を深める。</li> <li>・少数の意見に惑わされる事なく、大多数の市民要望を実現すべきと考える。</li> </ul>
102	Aルートが良い。
103	Aルート推し。
104	大町発展の為に早期実現を望む。
105	早期に実現されることを願います。
106	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各ルート帯案の比較は、5分野13項目にわたって検討されており、A・B・C3案の相違が鮮明に理解できた。</li> <li>・特に、フォトモンタージュでは、いずれのルート帯案でも、ルートに近付けば景観に与える影響は大きくなるものの、一定距離離ればアルプスの景観や生活空間への影響は少ないことが解った。</li> <li>・交通の円滑化では、各ルートに乗り換える車の多い少ないによって差が出ることになり、A案の133台に対しC案では150台と、市街地に近い方がより大きな効果につながる事が理解できた。</li> <li>・現道活用案でオリンピック道路の活用が荒唐無稽であることが鮮明だった。</li> </ul>

107	子供の時からこの道ができると育ってきました。建設は絶対必要、賛成です。早期建設に向け、よろしく願います。本日は道路建設理解が深まる機会を設けていただきありがとうございました。
108	適正な評価をお願いしたい。
109	数値の比較がとてもわかりやすかった。整備後の景観の方が好き。早期の整備を目指して頑張ってください。
110	A・B・C3つのルートがあるがゆえに、松糸道路に賛成という方の中でも意見が割れてしまうのではと思いました。松糸道路実現のためには、出来る限り早くルートを確定させることが肝要ではないでしょうか。時間をかければかける程、賛成派の意見をまとめられず、結果、反対派の意見が強まってしまう、なんてことの無いように願います。
111	木崎以北のビジョンも示して欲しい。
112	早期に着工をお願いします。
113	松糸道路は全線開通して効果が発揮できる。市街地区間のルート決定を早期に進め、事業化へと進めてください。
114	この地域が生き残る為には、高速交通網は絶対に必要。道路があっても豊かな自然は守っていきける。命を守る、地域を守る為必要な道の早期着工を願います。
115	様々な視点から検討されており、問題ないと思います。早急な建設を希望します。
116	長野自動車道豊科インターができる頃、大町インターの構想が国にあったと聞いている。それが反対され麻績インターとなった経緯から、大町市の発展はなくなったと考えて良い。今こんな比較検討に時間をかけていけば、また反対が強まり計画倒れになる恐れあり。県がリーダーシップを発揮してコースを早く決めすぐに工事にかかってほしい。今こんなことに時間をかけている暇なし。手遅れの感は否めないが全力で立ち向かってもらいたい。
117	早期着手を強く望む。
118	計画以来30年以上経過しており、様々な意見があることは承知していますが、早期具現化が大事と思う。行政も自信をもって推進すべき時期である。
119	早期工事着手。早期完成を願う。豊科道路も早く着工を。
120	早くやろうよ！
121	私は松糸道路起点地で畑を借りて残りの人生を楽しんでおる者であります。時代の変遷でしかたがないとは思いますが、民主的な時代であります。松糸道路のルートを変更していただければ！！
122	早急のルート決定を望みます。
123	A・B・C3ルートに関わる住民の思い、意見をもっと出しやすい懇談会などを開いていくべき。これまで行われてきた説明会やオープンハウスでは住民の本当の気持ちが出せないと思う。地域ごとの住民懇談会など開くなど、大町市がもっと住民の意見を聞く努力をすべき。まだまだ住民の声を吸い上げているとは言えない。私は大町市にこれ以上道路が必要とは思ってません。今ある道路の整備など整えるべき。
124	この計画は全く納得できません。中止することをお願いします。



125	<p>自分は現道の問題が有る部分を直すことで十分だと考えます。多額の工費、長い工事期間によって得られるメリットはとても少ないと思う。市街地区間の短縮は6分、そのために数百億のお金をかけるよりも、地域医療の拡充等に充てた方が良いのでは？</p> <p>この道は大町のかげがえのない景観を変え、大町をスルーして白馬に人を流す道になると思います。（そこが狙いですか？）また、木崎以北の現道利用も疑問で、今の形のまま60km/hの走行が可能になるイメージが付きません。海ノ口や稲尾は民家も道沿いに多く、信号もあります。そこまでスイスイ走ってきて、急に現道信号となると、どこかに必ずボトルネックとなる場所ができます。「ならば以北もこの企画で！」となる気がして不安です。また、災害時に道路が水に浸からないという点ですが、盛土の川上側は盛土があるために逆に浸水する可能性が高まります。それよりも市民が自転車で移動しやすい街づくりを望みます。市内の小中高生が自転車で木崎や青木に泳ぎに行くとか最高ですよ。市民にとって良い街は誰にとっても良い街です。移住者や来訪者の増加に繋がります。昭和のイメージではなく、今どんな街づくり、どんな未来どんな道が相応しいのか？工事が始まる前にゼロベースで考えたら良いのではないのでしょうか？</p>
126	<p>3つのルートいずれのルートにせよ、自宅のそば、又は自宅を通る事実を知って大変ショックですし心配です。環境、経済、生態系などを考えてもやはり道路建設は賛成できないのが正直です。この計画自体がなくなることを願っています。</p>
127	<p>大町の活性化・発展にはマイナスにしかならず通過都市になります。先の計画がない道路でもあり、大町の入口で止めるべきではないでしょうか。旧計画にこだわらず、大町の発展を第一に考えるべきであり、その為の道路でありたいと思います。</p>
128	<p>早期にルートを決め、着工してください。私が生きている間に利用できるようにしてください。早期実現を望む。</p>
129	<p>環境保全という声があがっているが現在ある道路の幅を広げたりするだけだと思うので問題ないです。人口の出が増えている現状、行き来がしやすい環境が必要だと思います。景観について言うのであれば市内の電柱にも言えることですし、山中にも道路ができています。現状、反論となっていないと思います。できれば高速道路を作りたいが、難しいと思うので松糸道路の完成を強く望みます。</p>
130	<p>本当は高速道路ができれば良いと思っています。けれどそれが難しいなら勿論この連絡道路を作りたいです。暮らしが便利になって人の行き来も活発になるでしょうし、反対する理由が全くないので、早く作って欲しいです。こういうのは早く出来れば出来るだけメリットが多いと思います。今は豊科以降（北）が少々（どころでなく）行き来が不便なところが多いです。市の為には当然作るべきだと考えますので早急に建設されることを希望します。</p>
131	<p>なるべく早く。木崎以北現道利用。</p>
132	<p>市街地に近いCルートで早期開通を願います。活性化や陸の孤島とならないよう松糸道路は必要です。100%賛成や反対に意見がまとまることはありません。少数の意見を汲み取ることは必要ですが、大町市のためになる選択に向かって早期実現をしてほしいです。</p>

133	長年の松糸道路完成を願っています。長野県と糸魚川との道路は必要です。産業にしても大町地区全体が残されています。私の地方、社は道路は通りませんがぜひ完成させてください。
134	宅地、農地に影響がどの位あるのか示している図が現道活用の場合と3ルート案の場合を別に展示しているので、同じ図で表示して比べられる様にした方が良いと思う。説明会、オープンハウスの来場者は全部でも千人位なので、もっとしっかりとした説明会を行うのがいいと思います。
135	制限速度を60km/hではなく、70~80km/hになるようにしてほしい。今日の説明ではそれは公安委員会（警察）の仕事と言っているが、60kmでは高速道路とは言えない。是非努力してほしい。
136	40年来の悲願である高速交通網の早期実現は大町市民の強い願いである。人口減を解消し市の発展は唯一この道路の早期実現にかかっている。県にはこのルート決定を早急に対処していただくとともに早期着工を強く強くお願いしたい。大町はこれまで何事も反対、反対の声が強く、前進することが出来なかった。この件こそ、大町の今後を占う最重要課題であり、何としても早期決定・着手を強く願うものである。
137	私は移住者でこの計画は寝耳に水の話である。住まいは上一の起点部にあり、この道路ができれば家の北側にいきなり盛土がある景色になる。それだけの問題でなく、50年前の計画がそのままに実現させようとかいうもので、50年前と今では社会状況も大きく変わっている。経済と物流と住民の変化と現状にあった形で考えるべきと思う。何が何でも計画を進めるといように感じる。原点に戻って考える必要があると思っている。私は現道活用が一番の策と思う。
138	前回よりわかりやすい資料となり、よく理解できました。長きにわたり待ち望んだ松糸道路です。いろんな考えがあるかもしれませんが、これだけ長く待ち望まれた道路あるという重みを受けとめるべきだと思います。道路整備に向けてがんばってください。道路はその土地の人だけのためではなく、公益性の高いものであることを忘れてはいけないと思います。
139	説明会に参加することは気おくれしてしまいましたが、今回のようなオープンハウスで自分のペースで見て、説明を受けることができ、よい機会でした。将来の子ども達が安全安心に暮らすことができ、自分たちの生まれ育った街に帰ってきて就職し、子育て、老後の暮らしができるように早期の完成を望みます。環境など様々な観点で計画していただいていることがよくわかりました。色々な考え方の人達がいるので、ご苦労もあるかと思います。これからもよりよい長野県になるようによろしくお願いします。暑い中、職員のみなさん、お疲れ様です。
140	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体（松糸道路）像を知りたいです。</li> <li>・稲尾以北にも問題があることが分かりました。</li> </ul>
141	松糸道路は大北地域の悲願。早く作ってほしい。長野県の中で高速交通網からとりのこされている当地域は50年にもわたって要望してきた。当地域にとって人口減少など課題が大きい。だからこそ交流人口の拡大は50年前より重要性が増している。
142	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 早期に計画を進めてほしい。</li> <li>2. コース案の決定を早め、次ステップへ進めてほしい。</li> <li>3. 将来の大町市の整備計画も併せて進めてほしい。</li> </ol>

143	私達の地区では関心が低く話題にもなりません。各市や各処点まで時間短縮できるのは魅力です。
144	<p>松糸道路3案比較評価に関わるオープンハウスの開催有難く思います。</p> <p>1、先日開催された説明会においては、反対される方のご意見が多く聞かれました。しかし胸の内は一日も早くルート決定を望んでいるようにも伺われました。</p> <p>2、高齢者の農地所有者の方は、自分が元気なうちに用地交渉に入られることを望んでおられる様子でした。</p> <p>3、ルートの早期決定と構造上の早い計画決定を望みます。</p> <p>4、市民に、安心安全と若人に希望を持たせてほしい。</p> <p>5、建設事務所に、市民の考えを総合的に判断していただき早期決断を望みます。</p> <p>6、ご苦勞様です。オープンハウスのご成功祈念申し上げます。</p>
145	<p>何人かの反対派の話も聞かせてもらいましたが、先般の市長選、県議選の結果は高規格道路推進派が当選しています。いつまでアリバイ作りをやっているのか。反対のための反対に来ている人に時間をかけているが、地権者など直接の利害関係者に時間をかけるべき。反対者は自らの後継者も手放して大町にはこのまま静かに住まわせてくれという人が大部分。佐久や飯田や、安曇野市のように計画段階から工場、企業誘致を早く進めるべき。道路の下にシェルター等を設置、道の駅などの準備を今からすべきである。</p> <p>反対の人が延々と午後、反対を言い続けていました。「私は商売をやっている訳ではないからどうでも良い」とか。しかし、ああ言えばこう言う。県職も市職も粘り強く話を聞いていました。頭が下がります。しかし今の世はスピードです。時間がかかれば実現の芽が遠のきます。早くに直接の地権者と話が出来るようにルートを決定してください。</p>
146	<p>大町市街地区間の最適ルート決定と早期事業化は松本糸魚川連絡道路全体の整備促進に必要不可欠なものと考えています。景観を理由に建設反対を訴えている声の大きい方が一部いるようですが、大町市の発展のためにはこの道路はなくてはならないものなのでしっかりと前に進めてもらえればと思います。</p>
147	<p>これまでの説明で構造などは理解できました。現在検討中の構造やルートで早く道路ができる事を希望します。説明会にも何度も行きましたが、反対派の方の批判や、けんか腰のような意見ばかりで意見をいえる所ではないです。賛成の方の意見が言える場所があってほしいです。</p>
148	<p>早くA・B・C案の中から最適ルートを決定し、次の段階へ進めてほしい。一日も早く松糸道路を完成させてもらいたい。</p>

149	<p>1. 本規格道の必要性については強く認めるものであるが、大町市にとってこの規格道に何をどの様に期待するのか具体性に極めて欠けている。大町への企業誘致が困難の中どの程度時間（交通）短縮が必要かによって、60km/hの設定が適正かどうか決まる。今の若者は松本までの範囲を就職範囲とする人が多いので60km/hでは遅すぎるのでは。</p> <p>2. 市内ルートについては、進める側の気持ちはわかるが、目的項目のどれをみても具体性に欠ける。どの程度の期待を持つのか（観光消費額等）、一項目ずつ提示すべきではないか。単に道路が開通され、都合が良くなった程度のものではないか。</p> <p>3. アンケート調査結果はまとめて資料としてもらえるとありがたい。</p>
150	早急に進めて下さい。
151	利便性の向上に大きく期待しています。
152	大変良くわかりました。Aルート帯希望です。安曇野市から糸魚川まで早く地域高規格道路を完成させてください。
153	前回アンケートで建設をお願いする市民が圧倒的に多いことを踏まえても、早期ルートの決定をよろしく願います。蓮華大橋にしても三日町トンネルにしても盛土構造であり、現状そんなに違和感は感じません。なにしろ、多くの市民の希望を早く叶えてくださいませ。
154	高規格道路による関東・中京からの物流の増大 時間短縮→企業誘致→大町市の経済発展を望む
155	防災も必要だと思いますが、地域の住民や暮らしに効果を期待できる、将来への希望を大切にしたい計画に盛り上げて欲しいと思いました。慌てずにじっくりと将来を見て損のないように希望します。
156	早く道路案が確定（私はA案）、土地利用を活性化し（大きな企業を誘致）、若い人達の働く場所を確保。でないと大町は衰退をたどるのみ（現に小学校の子供が少なくなっている）。
157	ABCのルート帯選択は別として、高規格道路の必要性は強く感じます。早期着工を希望します。
158	現道と松糸、又ABCを比較するのであれば、ベースとなるデータを明確に計算式もわかるように添付してほしい。
159	早期着工を望む
160	生きているときにはなかなか出来ないかも
161	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ルート案3案について、Aが良いのではないかと思います。</li> <li>・説明会も以前より細かく何回も行っていきます。</li> <li>・1日も早く次のステップに進んでほしいと思います。</li> <li>・日々災害など心配であります。早く着工してほしいです。</li> </ul>
162	安曇野道路、今井道路は事業化されたと思います。大町市街地地区も遅れをとることの無いように、反対意見に負けないように頑張ってください！！説明会では反対意見者の発言時間が長く感じました。発言は一人5分以内とか、沢山の参加者が発言できるようにご配慮いただくようお願いいたします。

163	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他県はどんどん道が整備されている。長野県だけだいぶ遅れているように思う。このまま過疎化が進むのはとても悲しい。県の職員さんにはがんばってほしいです。地域の悲願なので。</li> <li>・反対派の方が多く、説明会でも意見が言いたくても怖くて言えません。説明会の事前に意見を募集するとか匿名性がほしいです。賛成派の意見を言う場所がない！</li> </ul>
164	100人いれば100の考えがあると思うが、この地域には高速で通行できる道路がない。県内の市で道路がないのは大町市のみ。ぜひ道路の実現を。
165	おのおの意見があると思うけど、この話が出て30年近くにもなります。1日も早く工事が出来ることを望んでいます。
166	市民の利便性（南方向のアクセス）と産業の振興にメリットのあるルートにしてほしいです。
167	ABCどちらでも1日も早い決定を望みます。
168	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在65歳ですが生きてい間に通れるように早期着工をお願いしたい。</li> <li>・初めて参加したが、自宅近くも関係しているのに驚きました。今後も注目していきます。</li> <li>・盛土構造でOKです。</li> </ul>
169	ルートとしてはBルートにしてほしいと思います（Cルートは住宅地の多い場所なので）
170	早急に着工していただきたい。
171	早く着工して工事を進めて地域の活性化に役立たせてほしい。
172	現在の状況は半年前のパネル展と大差ないと思う。現在の道路は大型トラック等の通過に適合しない狭い道路であり、早急に連絡道路の着工が必要と思う。案を重ねては最終、連絡道はできないのではないかな。
173	幅広い視点で評価されているのがわかった。1日も早く計画が策定されることを期待しています。
174	完成時期を明確にしてください（早く）
175	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数値が具体的に出てきたがあまり比較できるような数字ではないのでピンとこない。</li> <li>・高規格道路は高速道路とは違う。高速道路網などまぎらわしい。60km/hを維持するともっと明確に市民等に分かるよう説明してほしい。今の説明では高速道路ができるように聞こえる。</li> <li>・防音壁など柵を設置したらどのような高さになるのかイメージをあげてもらいたい。</li> </ul>
176	1日も早い道路の完成を目指しがんばって下さい！
177	今回のルートの話が上って50年くらいになる。高速道は我々の生活の基本である。早く結論を出して完成させるようにしてもらいたい。
178	早期実現を望みます。
179	命にかかわる問題であるので、早期着工してほしい。
180	概ね分かったが具体的には不明

## 1. 松糸道路3ルート案の用地に関する基本的な考え方について

今回の3ルート案の選定にあたって「大型商業施設・運動公園等はコントロールポイントとして避け、住宅地への影響をなるべく小さくするように選定している」等が口頭で説明がされていますが、①提案されている3ルート案は道路用地として多くの私有地（住宅や優良農地等）を潰さざるを得ない状況から考えると、まずもって、道路用地として利活用可能な公共用地（それぞれ異なった利用目的があったとしても変更等の調整が可能なもの）があるのか、ないのか、どの場所にどのくらいあるのか、等の調査が必要です。利活用可能な公共用地があれば、私有地の買収面積は減らせるわけですから、利活用可能な公共用地の調査は基本的な調査項目です。どのような調査をしてどのような結果だったのか、まずもって地図化したものを示してください。また活用できない場合は理由を示してください。②ちなみに今回の3ルート案に即してみると、住宅用地として使われている「上一インター予定地に隣接する県営住宅用地」、「Cルート案に隣接する大原2号団地用地」などが該当すると考えられます。どのように取り扱われているのか、示してください。③前記の②以外にも同種の公共用地がある場合はそれについても示してください。

## 2. 現行の分野別・評価項目方式について

現行の分野別・評価項目方式について恣意的にならないよう公正性を確保する観点から、評価にあたっては「重みづけはしない」をされていますが、この方式は、分野別の項目数の多い少ないにより、その評価結果が大きく影響されることは数学的に明らかです。まず、そのことを前提に評価方法の議論から始めるべきです。分野ごとに軽重が必要ならば、分野数と項目数の大枠を先に調整すべきです。特に道路を造る立場から評価と都市施設としてどう利活用してくのか、まちづくりの立場からの評価をどう組み合わせるのか、その調整がまずもって必要であると考えます。どのような考えに基づいているのでしょうか。現在示されている5分野13項目は松糸道路を造る立場からの分野を主としたものになっています。まちづくりの分野が一部混在していると思われるところがありますが、デメリットに関わる分野（例えば景観など）の評価が避けられています。全体的にバランスのとれたものになっていません。

①大町市の将来ビジョンを評価に組み込む必要があります。

今後大きく人口が減少する大町市にとって、将来ビジョンをどう画くのか、その中で松糸道路をどう位置づけるのか、市民的な議論がまったく不足しています。議論を深め、それに合わせて評価を組み込む必要があります。特に若い世代、次世代の意見や考えを組み込む必要があります。大町市が積極的に担当する分野と考えます。

## ②山岳景観と田園風景の評価について

常盤から野口、大原などにかけての北アルプスの山岳景観※と田園風景は大町市民にとってかけがえのない景観であり、次世代、将来世代にも引き継ぐべきものです。約9キロメートルにおよぶ万里の長城のような連続盛土による景観の絶対的喪失は最も避けるべきものです。水が生まれる信濃大町、北アルプスの山岳景観、鹿島川、高瀬川などによる扇状地地形、先人による水路網や用水路の造成、優良農地と田園風景、豊富な地下水などは大町市の地域のブランドの大切な構成要素あり、現大町市民と将来世代の共有財産です。地域ブランドの中核をなす「山岳景観、田園風景」を傷つけない工法をまずもって原則とすべきです。「配慮すべき事項」ではなく、「守るべき事項」として連続盛土方式に固執せず、柔軟な対応に転換していただきたい。

※：<https://shinano-omachi.jp/news/20210423>

北アルプス国際芸術祭2024 #07やさしく学べる大町の地質学入門～重なり合う大地を古道と文化とアートと～ 大町からみる北アルプスが美しいのには理由があると伺いました。

## ③フォトモンタージュについて

景観はフォトモンタージュによる「見え方の確認」だけで済まされる事項ではありません。景観についての適切な調査を実施し、その結果を踏まえた市民的な議論と評価が必要と考えます。現在大町市では景観計画の策定作業が進められています。また長野県においても景観計画の改訂作業が始まっているので、それらの景観計画からいずれ評価を受けることを前提にした取り組みが必要と考えます。

## ④連続盛土による暮らしの分断について

連続盛土による物理的な視通遮断、視通障害は地区の住民の暮らしに大きな影響を与えます。今までみえていた隣近所の暮らしぶりが見えなくなれば、日々の暮らしの気持ちにも影響します。地区の人々のつながりが減っていくなか、地区の一体感や連帯感にも影響を与えかねません。関係する地区住民の意見や気持ちを直接聞き取り、そのような対応策があるのか、どのように評価したらいいのか十分議論を深める必要があります。

## ⑤盛土構造による地上風への影響について

盛土による地上風への影響についての評価が必要です。農用地では地上風の変化は農作物の収量に影響します。高瀬川・鹿島川扇状地を南から西周りにまわり北に貫けていく連続盛土道路が、地域の地上風にどのような影響を与えるのか、風向や風速はどのように変化するのかシュミレーションが必要です。それらを踏まえた議論と評価が必要です。

### 3. 松糸道路によるデメリットの最小限化について

松糸道路によるデメリットについての議論がまったく不足しています。直接道路用地に関わる市民や大きな影響を受ける市民、不安を抱える市民に対して、その影響を最小限にするための取り組みや手だてが全く欠けています。その影響を最小限化するための情報提供と議論を進めるのは公共事業として説明責任を果たすべき責務です。最小限化にはどのような手だてがあるのか、どのように評価するのか、議論と評価が必要です。

### 4. 今後の論議の進め方について

#### ①大町市の都市計画に関わる部分については大町市としての議論を求めること

現在5分野13項目が示されていますが大町市のまちづくりに関わる部分は、本来大町市が主体となって分野名、項目名、項目数などを議論して決めるべきことです。広域的な分野については長野県が、大町市域のまちづくり分野については地元自治体として大町市（県の方針を踏まえた上）が、それぞれ役割分担を明確にして担うべきです。それは「大北圏域の整備、開発及び保全の方針」を長野県が担当し、大町市域の都市計画マスタープランや各種都市計画施設の設置は大町市が担当することと同じです。形式的に事業主体は長野県ですが、全てを長野県が担うことは避ける必要があります。通常の都市計画の決定手法に準拠し、「構想段階における道路計画策定プロセスガイドライン」の趣旨を踏まえたやり方が必要です。大町市に対してはまちづくりに関わる情報（各種の統計データ、分野別行政計画、人口予測や人口動態、土地利用や産業動向等）を活用し、大町市としてのまちづくりに関わる議論を進めるよう求めることが必要です。

#### ②双方向コミュニケーションをきちんと実現すること

今回の説明会において市民からの意見や質問に応える形になってはいますが、残念ながら市民の意見や提案を否定し、県提案の妥当性を主張するものになっています。今回明らかにされた「住宅地・商業地・工業地への影響」「面積の数値」「騒音、振動、大気汚染の数値」「交通事故の件数」などは本来、評価方法の議論を始める段階での基礎データをして提供されるべきものです。2021年末、22年4～6月の地区別説明会においても市民から質問や意見等として出されていたものです。本アンケートの1.に前述した「利活用可能な公共用地」の調査データ提供などは「基礎中の基礎」のデータです。「今頃になって数値を示されても…」と感は免れません。双方向コミュニケーションの体を成していません。市民から出された具体的な意見や疑問、説明要求についての対応の遅れ、調査結果が出てから議論を再開し進めるといのがルールではないですか。双方向コミュニケーションというならば、それらのやり取りに時間をかけ、議論を積み重ね、その中で分野や評価項目のブラッシュアップを図っていくことが本来のやり方ではないでしょうか。



県主導で「分野」「評価項目」を決め、最終段階でいくつかの数値を示して、「優位性が高い」「優位性が低い」等の「判断」と「評価」を迫っても、直接道路にかかる市民、影響を受ける市民、地区の市民にとっては説得性のあるものにはなりません。双方向コミュニケーションの結果として受け入れられるものにはなりません。今回示された「幅の細いルート帯の比較結果の一覧」は、県からの基礎データの提供、市民の議論を深める材料として位置づけられません。特にまちづくりにかかわる項目や数値は大町市としての議論に役立つものと考えられますので、多少時間はかかりますが、大町市としての議論の成熟を待つことはできませんか。合理的で説得性のあるものにするためには議論が不足しています。市民の合意形成が図られていません。市民が自由に活発に意見等出せるように、世代別や分野別のワークショップ、関係地区別の意見を聞く会、広く一般市民を対象にしたシンポジウムなど、対象者に合わせた双方向コミュニケーションの取り組みを重ね、合意形成を図ることが必要と考えます。まず大町市に対して議論の場を設定するよう求めてください。

#### 5. 県条例と公共事業景観育成指針について

大町市域の147号線・148号線の沿線は県条例により、「景観育成重点地域」に指定されています。条例は「北アルプスの雄大な眺望を有し、また、区域の周囲には安曇野の田園、仁科三湖などの優れた景観資源が存在」するとして、「景観の主な構成要素と景観育成上の課題」を整理し、「都市地域」「沿道地域」「田園地域」について、規制内容（私権の制限）を示しています。当然、松糸道路計画もこのような規制に従い、「長野県公共事業景観育成指針」に基づき、規制基準等をクリアし、「地域の景観特性に調和した」道路計画でなければなりません。現在大町市では、地域の景観特性を踏まえた景観計画の策定作業が進んでおり、また長野県においても県条例の改定作業が始まっていることから、それらへの対応と整合性の確保が必要になります。それらに向けた取り組みも必要であると考えます。

#### 6. 木崎湖以北について

定時性の確保に課題のある「大町市街地区間を優先」とされていますが、木崎湖以北が現状の課題のままにされた場合、木崎湖以北に「命の問題」「暮らしの問題」が発生することは明らかです。市街地区間と木崎湖以北について、それぞれの課題とその関係性を明らかにして、ひとつのパッケージとして検討を進めることは必須事項です。市街地区間を優先することで発生する課題を木崎湖以北に押し付けることは許されません。大町市民の中に分断と押しつけを発生させるような公共事業のやり方は許されません。悪しき前例になります。撤回し再考してください。

## 1.今後の論議の進め方について

①インター、A・B・C案に直接かかる市民、農家、関係地区（自治会等）を対象に、今回示された「各ルート帯の比較結果」について、より詳細な説明と意見交換会、意向確認調査を実施し、その調査結果を公表すること。国交省の「構想段階における道路計画策定プロセスガイドライン」に準拠して「双方向コミュニケーション」を図っていると言うならば、今回のA・B・C案により買収対象、大きな影響を受けざるを得ない住民（住宅用地363戸、商業用地34戸、工業用地69戸）と農家（農振用地：142ha、不整形農地区画：約990区画、関係地区（延べ26自治会）を対象に、今回示された「各ルート帯の比較結果」について、より詳細な説明、意見交換会、意向調査を実施し、早急に公表すべきです。ガイドラインにはそれぞれ関係性の度合いに合わせた説明と意見の聴取等を実施するよう示されています。A・B・C案を選定してからでは遅すぎます。意向調査等のないまま、ルート帯の選定・公表は「松糸道路」「公共事業」という名による選定ルート帯の住民・農家に対する押し付けであり、大町市民全体の利益に反することです。どのような意向なのか、公正に判断する上で必要な調査です。第三者に依頼して調査を行うなど、方法はいろいろあるはずです。デメリットを受ける市民を最小限にするための手だてを検討するためにも必要なことです。任意の用地買収を前提にしている訳ですから、信頼関係は極めて重要な要素です。「一度も説明に来なかった」などとならないようするのが「事業者の責任説明」です。「また100m幅だから」をいう議論がありますが、ルート帯案にかかった住民・農家の心情を考えないもので、理屈はまったく成り立ちません。

また、先祖伝来の土地を営々と守ってきたとする住民にとっては耐えがたいものになります。既に上一北のインターにかかる住民からは悲痛な叫びや意見、要望が出されています。地域を分断する、自治会がなくなる、などの意見や不安も出されています。直接影響を受ける住民、農家、関係地区の意向がどうなのかは大町市民全体にとっても重要な判断事項になるはずですし、ガイドラインが示す公正性、透明性、合理性を確保し、道路計画を進める県にとっても重要な判断材料になるはずです。

再度述べますが、選定結果を公表する前に、ルート帯に直接かかる住民、農家、関係地区（自治会等）を対象に、より詳細な説明と意見交換会、意向確認調査を実施し、その調査結果を公表することを求めます。

## 2. インターの箇所数と位置等について

インターが国道147号線（上一北）、県道有明大町線、県道扇沢大町線、県道白馬岳大町線との交点の4箇所になっていますが、どのような理由からですか。市民の利便性から考えるとさらに県道槍ヶ岳線を加えて、5箇所にしてもいいのではないですか。インター1箇所あたりの想定利用人口等の基準があるのですか。また、県道白馬岳大町線インターの位置ですが、現道の交通網との関係から考えると、木崎湖入口（木崎トンネル南出口付近）に変更した方がいいように考えますがどうでしょうか。さらにスマートインター（道の駅に付設された出入口）の設置などはどのように考えられているのでしょうか。設置基準や要綱はありますか。

## 3. スライド29

交通量：「概ね10年後の交通量の伸び率を考慮した推計値」とされていますが、どのような計算式なのでしょう。現在大町市内の交通量はほぼ横ばいまたは減少傾向、自動車の保有台数も横ばい傾向だと思います。今後人口減少が続くと想定される中、交通量が伸びるということは考え難いと思われませんが、伸びると考えられる理由と計算式を示してください。

現在、大町市街地では渋滞がなくなった、信号1回で通過できるなど、新設道路の必要要件がそもそも無くなってきていると考えますが、大町市域、周辺域の道路交通の現状、経緯、傾向等についてお教えてください。今までの説明資料にはまとまった資料が少ないように思います。松糸道路計画の基礎資料として重要なものです。交通センサスやプローブデータ等を活用したわかりやすい資料を示してください。

## 4. 高瀬川浸水想定域への対応について

①河川の浸水想定区域への対応として、道路を新設する場合の基準と現道活用（既設道路の改善改良）の場合の基準はどのようになっていますか。道路構造令、運用基準、県の取り扱い基準等があるかと考えますが、文書等を示してください。ない場合は設計者担当者の裁量の範囲内で対応しているのでしょうか。

②また、長野県道路冠水箇所マップ（平成30年11月30日作成）には市道沓掛柿木線の常盤松原（JRアンダー）と同じように、有明大町線の高瀬川大橋、宮本橋が載っていますが、この箇所についての取り扱いはどうなりますか。オーバースタック化を図るのですか。

③有明大町線（堤防道路）のレベル2対応の耐水化（洪水対応）を図るためには霞堤部分や高瀬川への流入河川の部分についてはどのような対応になるのでしょうか。

④高瀬川浸水想定区域（上橋上流右岸）の通過について、浸水しない高さを盛土方式で確保するとしていますが、浸水想定区域内ではなるべく洪水流の動きを妨げない工法（橋脚式等）が良いかと考えますが、連続盛土式にする理由を教えてください。